

令和7年度「小中学校ネット安全・安心講座」実施要項

1 趣 旨

小中学校の児童生徒等を対象とした情報モラル講座を開催することにより、インターネットトラブルを未然に防ぐとともに、児童生徒が安全にインターネットを利用できる環境を整える。

2 主 催

静岡県教育委員会

3 共 催

- (1) 株式会社NTT ドコモ
- (2) KDDI 株式会社
- (3) 一般財団法人LINE みらい財団
- (4) 静岡県警察本部

4 対 象

県内小学生、中学生及び保護者、教職員

※詳細は「11 申込・問合せ」に記載の各携帯電話事業者 HP をご覧ください。

5 会 場

県内小中学校、特別支援学校

6 講座内容

- (1) 各携帯電話会社等で開催している「安全教室」の内容に沿って、携帯電話やスマートフォン等のインターネット接続機器の利便性と危険性、トラブル事例やその対処方法に関する講座を開催する。
- (2) フィルタリングの利用や使用する時間帯の設定など、家庭での具体的な約束やルール作りを推奨する。（「家族で話そう!!わが家のスマホルール」の紹介等）

※内容詳細は「11 申込・問合せ」に記載の各携帯電話事業者 HP をご覧ください。

7 講座時間

- (1) 小・中学生：45 分～50 分
- (2) 保護者・教職員：50 分～90 分

※時間は実施する事業者により異なります。

8 講 師

- (1) 上記「3 共催」(1)～(3)に記載の事業者
- (2) 警察職員（希望する場合のみ、(1)の講話の前後に実施する）

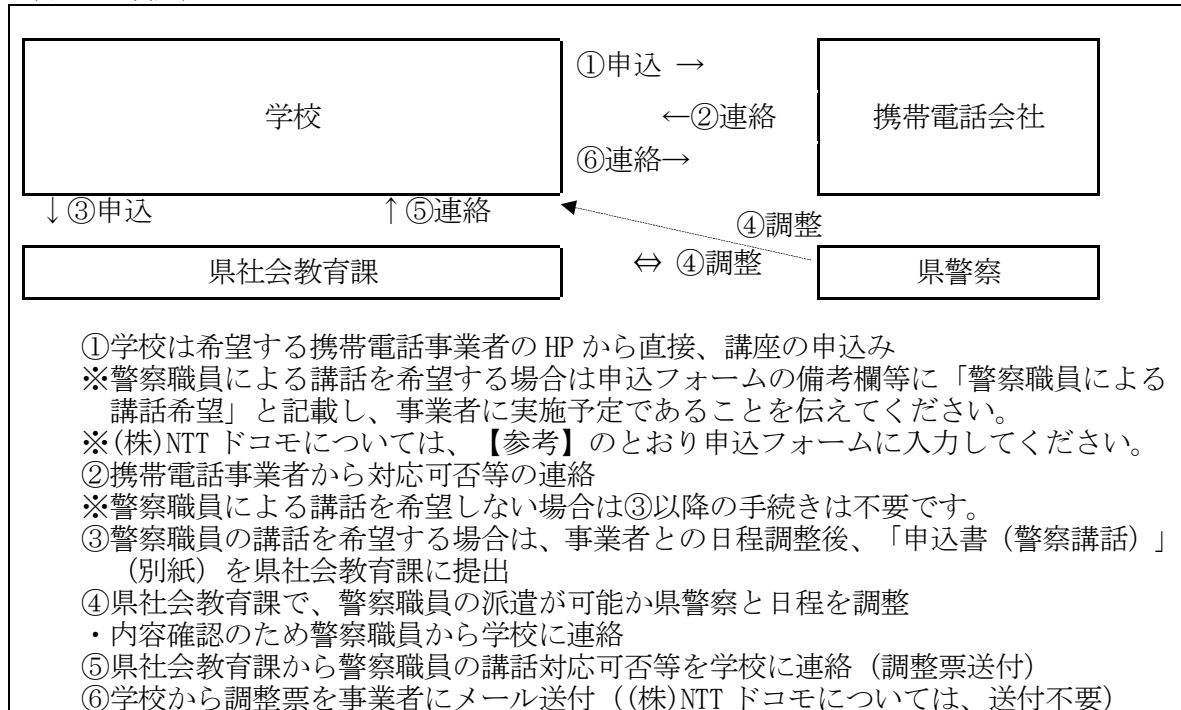
9 費 用

無料（事業者負担）

10 申込手順

各携帯電話事業者 HP から直接申込みをお願いします。なお、携帯電話事業者が実施する安全教室に併せて、警察職員による講話を希望する場合は、「申込書（警察講話）」（別紙）を県社会教育課まで提出してください。

（申込手順図）






（警察講話実施イメージ）

①	携帯電話事業者の安全教室（30～40 分程度）	②
---	-------------------------	---

警察講話は、警察職員が、①（開始前）または②（終了後）に 5 分～15 分程度で実施します。警察職員による講話の内容は学校の希望によります。

11 申込・問合せ

<p>・株式会社 NTT ドコモ</p> <p>(1) 事業名 スマホ・ネット安全教室</p> <p>(2) 開催形態 オンライン開催、教材提供</p> <p>(3) 申込方法 Web による申込フォーム</p> <p>https://www.docomo.ne.jp/corporate/csr/social/safety/educational/</p>	
<p>・KDDI 株式会社</p> <p>(1) 事業名 KDDI スマホ・ケータイ安全教室</p> <p>(2) 開催形態 訪問、オンライン開催、教材提供、DVD 教材貸出し</p> <p>(3) 申込方法 Web による申込フォーム、FAX</p> <p>https://www.kddi.com/school/</p>	
<p>・一般財団法人 LINE みらい財団</p> <p>(1) 事業名 情報モラル教育オンライン出前授業</p> <p>(2) 開催形態 オンライン開催、教材提供</p> <p>(3) 申込方法 Web による申込フォーム</p> <p>https://line-mirai.org/ja/proposal/</p>	

12 留意事項

(1) 申込にあたって

ア 申込が集中した場合、希望の日程では開催できない場合があります。

イ 参観会・保護者会等での活用や、児童・生徒向け講座への保護者の同席も可能です。

※この他にも「児童生徒対象の講座後に保護者対象の講座を実施」など要望がある場合は、申込フォームの備考欄等に記入してください。

(2) 実施にあたって

ア 講座は各事業者の「安全教室」の内容に沿って行いますが、中心となるテーマについては、学校の実情に合わせて、担当講師と相談してください。

【参考】学校別のテーマ例として考えられるもの

ネットいじめ、SNS 関連トラブル、個人情報の取扱い、著作権侵害、フィルタリング等
セキュリティ対策 等

イ 講座当日は会場設営等の準備を早めに行い、時間通りに開始できるよう御協力願います。

(3) 実施後

・実績報告書等の提出は不要です。

・講座の効果を高めるため、振り返りの時間を設け、ルールの定着に努めてください。

ア 児童・生徒対象の場合（例）

(ア) 講座実施後、各学級の「帰りの会」などで講座を受けて学んだことやこれから気をつけたいことなどを確認する。

(イ) 児童会や生徒会を中心に、学校のルールを作成する。

(ウ) 帰宅後に保護者とルールについて話し合うよう指導する。

イ 保護者対象の場合（例）

子供と話し合ってルール作りをするよう推奨するなど、各校の実態に合わせた対応を行う。